

平成30年度大会要項社会人・一般用(4月15日～6月17日)

京都卓球協会

※ 使用球について4月より、TSPはSL-PREMIUM球が生産終了となるためCP40+を、またバタフライはA40+を使用します。

第31回全国健康福祉祭とやま大会卓球競技京都予選(新卓球ラージボール競技)

1. 日時 4月15日(日)午前9時30分～ 2. 会場 伏見港公園体育館
3. 種目 ①男子60歳以上の部 ②男子65歳以上の部 ③男子70歳以上の部
④女子60歳以上の部 ⑤女子65歳以上の部 ⑥女子70歳以上の部
- (注) 全国大会の年齢要件は、男女とも70歳以上1人・65歳以上1人・60歳以上1人となります。
4. 試合方法とルール 個人戦シングルス、3～4人の予選リーグ及び決勝トーナメント方式。
新卓球ラージボール適用。ラケットは表ソフト。粒高ラバーは使用できません。
5. 使用球 44mm球
6. 参加資格 60才以上(昭34.4.1以前生れ)で京都府内在住の男女。
本会登録会員以外の方も自由に参加できます。
ただし、前年度の全国健康福祉祭の本戦に参加された方は出場できません。
7. 全国大会 全国健康福祉祭は11月3日(土)～6日(火) 富山県 魚津市総合体育館
都道府県対抗団体戦で6名以内で1チーム編成、京都府より2チーム参加(京都府・京都市各1)
参加費用の一部は行政より補助があります。
8. 申込締切 4月4日(水) 9. 参加料 シングルス 1,200円
10. その他 申込みに当たっては、必ず現住所地の市区町村名をご記入下さい。

第31回全国ラージボール卓球大会京都予選

(注) 新設された次の平成30年度全日本ラージボール卓球選手権大会予選とは兼ねられません。
出場される方はどちらかにしてください。

1. 日時 4月15日(日)午後1時から 2. 会場 伏見港公園体育館
3. 種目と代表数
- (1) シングルス ①一般男子シングルス ②男子シングルス40 ③男子シングルス50
④男子シングルス60 ⑤男子シングルス65 ⑥男子シングルス70
⑦男子シングルス75 ⑧男子シングルス80 ⑨男子シングルス85
⑩一般女子シングルス ⑪女子シングルス40 ⑫女子シングルス50
⑬女子シングルス60 ⑭女子シングルス65 ⑮女子シングルス70
⑯女子シングルス75 ⑰女子シングルス80 ⑱女子シングルス85
エントリー数は各種目とも各9名です。
- (2) 混合ダブルス 2名の合計年齢です。
①一般混合ダブルス ②混合ダブルス80 ③混合ダブルス100
④混合ダブルス120 ⑤混合ダブルス130 ⑥混合ダブルス140
⑦混合ダブルス150 ⑧混合ダブルス160
エントリー数は各種目とも各9組です。
4. 参加資格 京都府に居住または勤務している者で平成30年度日本卓球協会選手登録者であること。
年齢は、平成31年4月1日までに当該年齢に達している者であること。
各選手は、シングルス、混合ダブルスの両種目出場できる。
平成30年度全日本ラージボール卓球選手権大会に申込された選手は出場できない。
* 混合ダブルスはペア解消しても、その年度はどちらか一つの大会のみ出場できるものとする。
同一種目内において、一般と年代別を重複して出場はできない。
混合ダブルスのパートナーは同一加盟団体の者に限る。
審判ができること。なお、帯同者が代わりに審判をしてもよい。
5. 全国大会 11月9日(金)～11日(日) 福島県 郡山体育館 電話024-934-1500
参加料はシングルス1名3,000円、ダブルス1組4,000円です。
6. 申込締切 4月4日(水) 7. 使用球 44mm球
8. その他 大会参加申込人数が大幅に増え、競技日程内にできないと判断した場合は、すべてトーナメント方式とする場合がありますので、ご承知下さい。

平成30年度全日本ラージボール卓球選手権大会京都予選

(注) 今まで実施された前記の第31回全国ラージボール卓球大会京都予選とは兼ねられません。
出場される方はどちらかにしてください。

1. 日時 4月15日(日)午後1時から 2. 会場 伏見港公園体育館
3. 種目と代表数
- (1) シングルス ①一般男子シングルス ②男子シングルス40 ③男子シングルス50
④男子シングルス60 ⑤男子シングルス65 ⑥男子シングルス70
⑦男子シングルス75 ⑧男子シングルス80 ⑨男子シングルス85
⑩一般女子シングルス ⑪女子シングルス40 ⑫女子シングルス50
⑬女子シングルス60 ⑭女子シングルス65 ⑮女子シングルス70

⑩女子シングルス75 ⑪女子シングルス80 ⑫女子シングルス85
エントリー数は各種目とも各9名です。

(2)混合ダブルス 2名の合計年齢です。

- ①一般混合ダブルス ②混合ダブルス80 ③混合ダブルス100
④混合ダブルス120 ⑤混合ダブルス130 ⑥混合ダブルス140
⑦混合ダブルス150 ⑧混合ダブルス160

エントリー数は各種目とも各9組です。

4. 参加資格

京都府に居住または勤務している者で平成30年度日本卓球協会選手登録者であること。
年齢は、平成31年4月1日までに当該年齢に達している者であること。

各選手は、シングルス、混合ダブルスの両種目出場できる。

第31回全国ラージボール卓球大会京都予選に申込された選手は出場できない。

* 混合ダブルスはペア解消しても、その年度はどちらか一つの大会のみ出場できるものとする。

同一種目内において、一般と年代別を重複して出場はできない。

混合ダブルスのパートナーは同一加盟団体の者に限る。

審判ができること。なお、帯同者が代わりに審判をしてもよい。

5. 全国大会

6月22日(金)～24日(日) 大分県 ベっぷアリーナ 電話 0977-21-2323

参加料はシングルス1名3,000円、ダブルス1組4,000円です。

6. 申込締切

4月4日(水) 7. 使用球 44mm球

8. その他

大会参加申込人数が大幅に増え、競技日程内にできないと判断した場合は、すべてトーナメント方式とする場合がありますので、ご承知下さい。

第101回京都オール新人単・複卓球大会

1. 日時 4月15日(日)9時～ 2. 会場 伏見港公園体育館
3. 種目 ①男子シングルス ②女子シングルス ③男子ダブルス ④女子ダブルス
4. 試合方法 トーナメント方式。使用球は40mmホワイト球。
5. 参加資格 本会主催のオール新人・京都選手権男女シングルの優勝者及びダブルスの優勝組は参加できません。
6. 表彰 各種目3位以内入賞 7. 申込締切 4月4日(水)

第52回全日本社会人卓球選手権大会、平成30年度全日本卓球選手権大会(マスターズの部)府予選

1. 日時 4月22日(日)午前9時00分～ 2. 会場 伏見港公園体育館
3. 種目と代表数 (1)全日本社会人
①男子シングルス8 ②女子シングルス8 ③男子ダブルス4 ④女子ダブルス4
(2)全日本マスターズ
①男子サーティ 4 ②男子フォーティ 4 ③男子フィフティ 4
④男子ローシックスティ(60歳以上) 4 ⑤男子ハイシックスティ(65歳以上) 4
⑥男子ローセブenty(70歳以上) 4 ⑦男子ハイセブenty(75歳以上) 4
⑧男子ローエイティ(80歳以上) 無制限 ⑨男子ハイエイティ(85歳以上) 無制限
⑩女子サーティ 4 ⑪女子フォーティ 4 ⑫女子フィフティ 4
⑬女子ローシックスティ(60歳以上) 4 ⑭女子ハイシックスティ(65歳以上) 4
⑮女子ローセブenty(70歳以上) 4 ⑯女子ハイセブenty(75歳以上) 4
⑰女子ローエイティ(80歳以上) 無制限 ⑱女子ハイエイティ(85歳以上) 無制限
4. 参加資格(全日本社会人)・参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で、平成30年度(財)日本卓球協会登録者であること。また、全国大会に出場する者は段級制規定に定められた有段者であること。
- ・日本学生卓球連盟及び全国高等学校体育連盟に登録している者は出場できない。
 - ・学校教育法第1条に規定する学校に在籍する学生及び生徒は出場できない。ただし、勤労を生活の主としている者で大学、短期大学において夜間授業を行う学部、通信による教育を行う学部に在籍、または高等学校において定時制・通信制の課程を履修しているものはこの限りでない。
 - ・全日本卓球選手権大会(マスターズの部)への重複出場は禁止する。ただし、マスターズの部に参加した者でも、この大会の男女ダブルスには出場することができる。
 - ・外国籍の選手は、日本で出生して引き続き3年以上日本に在住している者、あるいは引き続き10年以上日本に在住している者は、男女シングルスに出場できる。ダブルス種目については出場資格制限はない。
- (マスターズ)・参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で、平成30年度(財)日本卓球協会登録者であること。また、全国大会に出場する者は段級制規定に定められた有段者とする。但し、70歳以上の種目に出場するものは有段者でなければならないが、その段位は問わない。
- ・年齢は平成39年4月1日までに当該満年齢に達している者であること。
ア サーティ(30歳以上)は平成元年4月1日以前に生まれた者。
イ フォーティ(40歳以上)は昭和54年4月1日以前に生まれた者。
ウ フィフティ(50歳以上)は昭和44年4月1日以前に生まれた者。
エ ローシックスティ(60歳以上)は昭和34年4月1日以前に生まれた者。
オ ハイシックスティ(65歳以上)は昭和29年4月1日以前に生まれた者。
カ ローセブenty(70歳以上)は昭和24年4月1日以前に生まれた者。
キ ハイセブenty(75歳以上)は昭和19年4月1日以前に生まれた者。
ク ローエイティ(80歳以上)は昭和14年4月1日以前に生まれた者。

ケ ハイエイティ(85歳以上)は昭和9年4月1日以前に生まれた者。

- ・全日本社会人卓球選手権大会出場者の本大会への重複出場は禁止する。ただし、ダブルスのみ全日本社会人卓球選手権大会への重複出場を認める。
- ・外国籍選手は出場できない。ただし、日本で出生し、引き続き3年以上日本に在住している者、または引き続き10年以上日本に在住している者はこの限りでない。
- ・各シングルス種目への参加は一人一種目とする。

5. 試合方法 各試合ともトーナメント方式とするが参加数によっては予選リーグを行う場合もある。
使用球はプラスチック40mmホワイト球。
6. ルール 現行の日本卓球ルールによる。
7. 注意事項 全日本社会人卓球選手権大会(シングルスのみ)との重複出場を認めない。
8. 申込締切 4月11日(水)
9. 中央大会 全日本社会人卓球選手権大会9月15日(金)～17日(日) 徳島県アミノバリューホール(鳴門県民体育館)
全日本卓球選手権大会(マスターズの部)10月26日(金)～28日(日) 静岡県エコパアリーナ

平成30年度第1回京都社会人卓球リーグ<団体戦のみで個人戦はありません>

1. 日時 4月22日(日) 女子チャレンジリーグ1～8部 島津アリーナ京都第2競技場
会場 5月6日(日) 男子チャレンジリーグ1～9部 向日市民体育館
種目 6月10日(日) 男子トップ、レギュラーリーグ 伏見港公園体育館
6月17日(日) 女子トップ、レギュラーリーグ 向日市民体育館
※ いずれも9時～
4. 試合方法 級別団体1チーム4～6名編成1D4S5試合3点先取制、各チーム2試合以上できるように組合せを作成します。前回の結果に基づき編成を行い、クラス毎に1位から最下位を決めます。
予選リーグから順位別トーナメントまで、すべて5ゲームスマッチとする。
5. 表彰 各クラス1・2・3位を表彰する。
6. 申込締切 4月4日(水) 男女チャレンジリーグ
5月23日(水) 男女トップ、レギュラーリーグ
7. 使用球 TSP CP40+球
8. 注意 日程については別紙をご覧ください。
9. その他 チームの移動者は90日間団体戦に出場できません。移動される方の手続き方法は事務局まで。

平成30年度全日本卓球選手権大会京都府予選<ホープス・カブ・バンビの部>

1. 日時 5月6日(日) 午前10時～ 2. 会場 福知山市民体育館
3. 種目 ①ホープス(小学6年以下)男子・単 ②ホープス(小学6年以下)女子・単
③カブ(小学4年以下)男子・単 ④カブ(小学4年以下)女子・単
⑤バンビ(小学2年以下)男子・単 ⑥バンビ(小学2年以下)女子・単
4. 参加資格 カブ以下の選手がそれぞれの上位種目に参加してもよい。但し1種目のみ。
ホープスは平成18年4月2日以降に生まれた者、カブは平成20年4月2日以降に生まれた者、バンビは平成22年4月2日以降に生まれた者であること。
5. 試合方法 トーナメント方式(但しリーグ戦を併用することもある)とし、使用球はバタフライA40+球。
粒高ラバー及びアンチ系ラバーは使用制限なし。バンビは高さ66cm台を使用。
試合後のラケット検査で、揮発性有機溶剤が検出された場合は失格。
6. 全国大会 エントリー数はホープス・カブ・バンビとも男女各2名。
また、ペンホルダーもしくはカット型選手に特別推薦枠あり。(注)推薦は当協会にて決定する。
本大会 7月27日(金)～29日(日) 兵庫県 グリーンアリーナ神戸
7. 申込締切 4月25日(水)

平成30年度全国レディース京都府予選、第24回京都シニア(女子50歳以上、男子60歳以上)大会

1. 日時 5月11日(金)9時30分～ 2. 会場 島津アリーナ京都 第2競技場
3. 使用球 TSP CP40+球 * 詳細の要項はレディース委員会からお送りします。
*全国大会は7月27日(金)～29日(日) 富山市総合体育館で開催

平成30年度京都中学生大会(団体)

1. 日時 5月12日(土)9時～
2. 会場 向日市民体育館
3. 使用球 プラスチック40mmホワイト球

(注)周知方法については、中体連から各中学校には送付されますが、チームには送付されませんのでご注意ください。

第68回全日本実業団卓球選手権大会、第37回全日本クラブ卓球選手権大会府予選

1. 日時 5月20日(日)9時～ 2. 会場 綾部市体育館
3. 種目と代表数 (1)実業団 ①男子団体(4～6名) 3チーム ②女子団体(4～6名) 3チーム
いずれも1ダブルス4シングルの5試合3点先取制で単複を兼ねられる。
(2)全日本クラブ ③男子一般1部 ④女子一般1部 ⑤男子一般2部 ⑥女子一般2部
⑦男子50歳代の部 ⑧女子50歳代の部 ⑨男子60歳代の部
⑩女子60歳代の部 ⑪男子小・中学生の部 ⑫女子小・中学生の部

代表は男女とも各3チーム（平成31年度より各2チームに変更となります）
但し、男・女の小・中学生の部のみ代表各1チーム。

4. 参加資格

(実業団予選)

- ・全国大会への参加選手は段級制規定に定められた有段者とする。
 - ・チーム編成は、原則として京都府内の同一官公庁・警察署・消防署・工場・会社・商店・学校（以下団体という）単位とし、平成30年4月30日以前から引き続き当該団体に正社員、正職員、契約社員（1年以上の契約）として勤務（所属）している加盟会員とする。（学校の場合、学生、生徒を除く）
 - ・上の条件でチーム編成ができない場合、同一都道府県内および他都道府県にある同一名称のつく支局・支社および各工場（子会社を含む）等とチームを統合してもよい。（チーム名にA、Bなどを冠したものは同一チームとみなす）その場合、他都道府県登録選手2名までをチームに加えることを認める。ただし、その選手の本来所属している団体が大会出場（予選会を含む）している場合、関連他チームへ加わることはできない。また本戦において、予選会で敗れたチームからの補充はできない。
- このことを、適用する団体は、申込書にその旨を明記すること。なお、チーム編成に不正または不正とみなされることがあった場合は失格とすることがある。

(全日本クラブ)

- ・参加者は平成30年度、(公財)日本卓球協会登録者で構成する団体であり、選手は選手登録。監督・コーチは役員登録を出場チームにおいて登録していること。なお、都道府県予選の申込締切日以降の新規選手登録は認められない。また、日学連、高体連に加盟している者は出場することができない。
 - ・参加チームは、同じ都道府県、所属で登録している役員、選手からなるクラブ単位とする。
(平成30年度より隣接都道府県からの参加は認めない)
 - ・出場者は（予選会を含めて）同一年度に一人一種目までとする。
 - ・男女各部について、同一クラブから複数のチームが出場することができる。
 - ・外国籍の選手（日本の出生して引き続き3年以上日本に在住している者、あるいは引き続き10年以上日本に在住している者は除く）は1チーム1名1ポイントに限って参加資格を得られる。（シングルスとダブルスに重複して出場することは出来ない。）
 - ・本大会に出場した代表チームのメンバーは、29年度全国レディース卓球大会に団体戦・個人戦を問わず出場することはできない。（ただし、予選会を除く。）
 - ・一般の部1、2部男・女は、第67回全日本実業団選手権大会（本大会）出場選手（参加登録者を含む）は出場できない。
 - ・一般の部2部男・女は、
 - ア 日本学生卓球連盟に所属していない大学同好会で、過去3年間（2014～2016）、下記の全国大会へ出場したことの無い人で構成されたチーム。
 - イ 過去3年間（2015～2017）下記の全国大会に出場したことの無い人だけで構成されたチーム。（過去3年間に下記全国大会に出場した選手が一人でも含まれる場合には1部となる）
 - ウ 全日本実業団選手権大会（予選会を除く）に参加したことのない企業チーム。
- ※下記大会に出場したことあっても40歳以上の者は一般の部2部に出場できる。
- 全国大会は、全日本卓球選手権（一般、ジュニア）、全日本選手権（団体の部）、全日本社会人選手権、国民体育大会、インターハイ（シングルス・ダブルス）、全日本大学総合選手権（個人の部）
- ・50代の部男・女は、昭和44年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。（50歳以上）
 - ・60代の部男・女は、昭和34年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。（60歳以上）
 - ・小・中学生の部男・女は、各種の全国大会に出場した者でもよい。また、年齢の低い者だけで構成してもよい。
 - ・参加資格に違反した場合は失格とする。なお、大会後に発覚した場合は成績（ランキング）を剥奪し、当該チームは翌年度の大会に出場できない。

5. 試合方法

- ・各種目ともトーナメント方式。（参加数によってはリーグ戦の場合もある）
- ・全日本クラブ一般の部、50代の部、60代の部共1D4Sで3番にダブルスをおく。但し、1、2番の選手で3番のダブルスを組むことはできない。
- ・全日本クラブ小・中学生の部は1D4Sで、1番 中学生以下S、2番 小学生S、3番 小・中学生 or 小学生同士D4番 小学生S、5番 中学生以下S（なお、1、2番の選手でダブルスを組むことはできない。また年齢の低い者が年齢の高い所へ出場することは認める）
- ・使用球はプラスチック40mmホワイト球。

6. ルール

現行の日本卓球ルールによる。

7. 参加料

実業団・クラブ予選は1チーム7,000円 但し、小・中学生の部は3,000円

8. 申込締切

5月9日（水）

9. 中央大会

全日本実業団 7月19日（木）～22日（日） 鹿児島アリーナ
全日本クラブ 7月13日（金）～16日（月・祝） 三重県津市サオアリーナ

第30回全国ホープス（西日本ホープス）卓球大会府予選会

1. 日 時 5月20日（日）午前9時～
2. 会 場 島津アリーナ京都 第2競技場
3. 種目と代表数 ①男子の部……1チーム ②女子の部……1チーム
4. 全国大会 全国は8月14日～16日にエスフォルタアリーナ八王子にて
なお、西日本代表は、男子・女子各2チーム（予選会の2位及び3位）
西日本大会日は、8月25日～26日 鳥取県立米子産業体育館
5. 参加資格 平成18年4月2日以降生まれ、1チーム3～4名編成。粒高・アンチの使用は可。
1つのクラブの選手は全て同じ都道府県の登録者であること。
その他、参加者は平成30年度（公財）日本卓球協会に登録した者（監督にて引率者含む）。

6. 試合方法 ABC XYZチームによる1D4S方式、使用球はプラスチック40mmホワイト球。
 7. 参加料 1チーム 3,000円(本大会参加料は10,000円)
 8. 申込締切 5月9日(水)

第39回京都中学生学年別シングルス大会(近畿選手権の推薦者選考も兼ねる)

1. 日 時 5月26日(土)午前9時～
 2. 会 場 伏見港公園体育館
 3. 種 目 ① 3年生以下男子シングルス ② 3年生以下女子シングルス
 ③ 2年生以下男子シングルス ④ 2年生以下女子シングルス
 4. 参加資格 協会登録の中学生、ただし両方の種目に出場できない。
 5. 試合方法 数名によるリーグ戦とリーグ1位によるトーナメント。(ただし、参加人数多数の場合は、トーナメント方式などへの試合方法の変更もあり得る。)
 使用球はTSP CP40+球
 6. 表 彰 各種目3位以内入賞
 7. 参加料 1人 500円
 8. 申込締切 5月15日(水)

.....<共通事項>.....

- 参加料 個人戦シングルス一般¥1,200・大学生¥1,000・高校ジュニア以下¥600、ダブルス¥1,500<年齢区分なし>
 団体戦¥5,000(大学生¥4,500・高校ジュニア以下¥3,500)、大会要項ごとに定めたものには注意してください
 申込方法 所定の申込用紙(男子用・混合ダブルス用はブルー、女子用はピンク)に記入し参加料を添えて申込んでください。
 申込先 京都卓球協会事務局
なお、レディース大会に係る分は、レディース委員会よりご連絡します。

- ・振込口座名を間違わないようにしてください。
- ・申込は郵送のみでFAXでの申込は不可とします。申込締切後は一切受付致しませんのでご注意ください。(締切日必着)
- ・郵送先は〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター内
 京都卓球協会 TEL/FAX 075-692-3482
- ・参加料は下記の機関に振り込んでいただき、必ず振込票コピーと大会申込書を郵送してください。もしくは申込書と参加料を現金書留にて郵送も可とします。
- ① ゆうちょ銀行 口座番号 14400-2-33465521 加入者名 京都卓球協会
- ② 京都中央信用金庫 壬生支店 普通口座 054-0208553 京都卓球協会
- ③ ゆうちょ銀行 口座番号 00970-9-106383 加入者名 京都卓球協会(同封の振込用紙)

会場の電話 島津アリーナ京都 大將軍 TEL075-462-9191、ハンナリーズアリーナ 西京極 TEL075-313-9131、
 伏見港公園体育館 中書島 TEL075-611-7081、太陽が丘 宇治市 TEL0774-24-1313

その他
 ・参加選手は、必ずゼッケンを着用のこと。
 ・大会中の負傷・物品紛失等の事故には一切責任を負いません。
 ・年代別の場合は生年月日をご記入ください。
 ・事務所は〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター内
京都卓球協会 TEL/FAX 075-692-3482

(不在時急用の場合は 携帯 080-2467-4871)

なお、事務所は京都府体育協会が運営し卓球の他に十数競技団体が入室している京都府スポーツ団体事務室です。従いまして、防犯上等々の理由により申込等のための入室はご遠慮いただきますようご理解の上、ご協力よろしく願いいたします。

・また社会人リーグ関係につきましては、社会人リーグ事務局(〒610-0361 京田辺市河原御影6-3 田阪スポーツ(京田辺店) TEL0774-63-7072)へお問い合わせください。